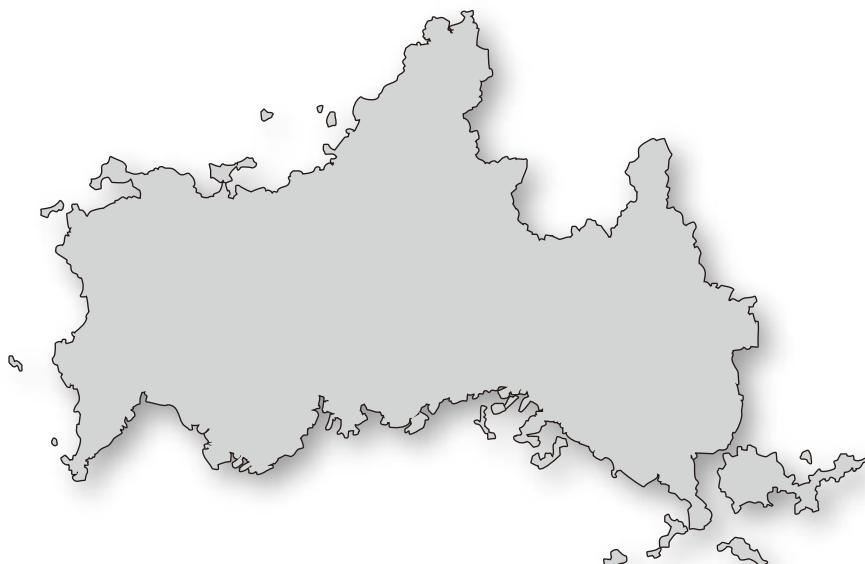


# 山口県商工会地域 中小企業景況調査報告書

2025年10月-12月期

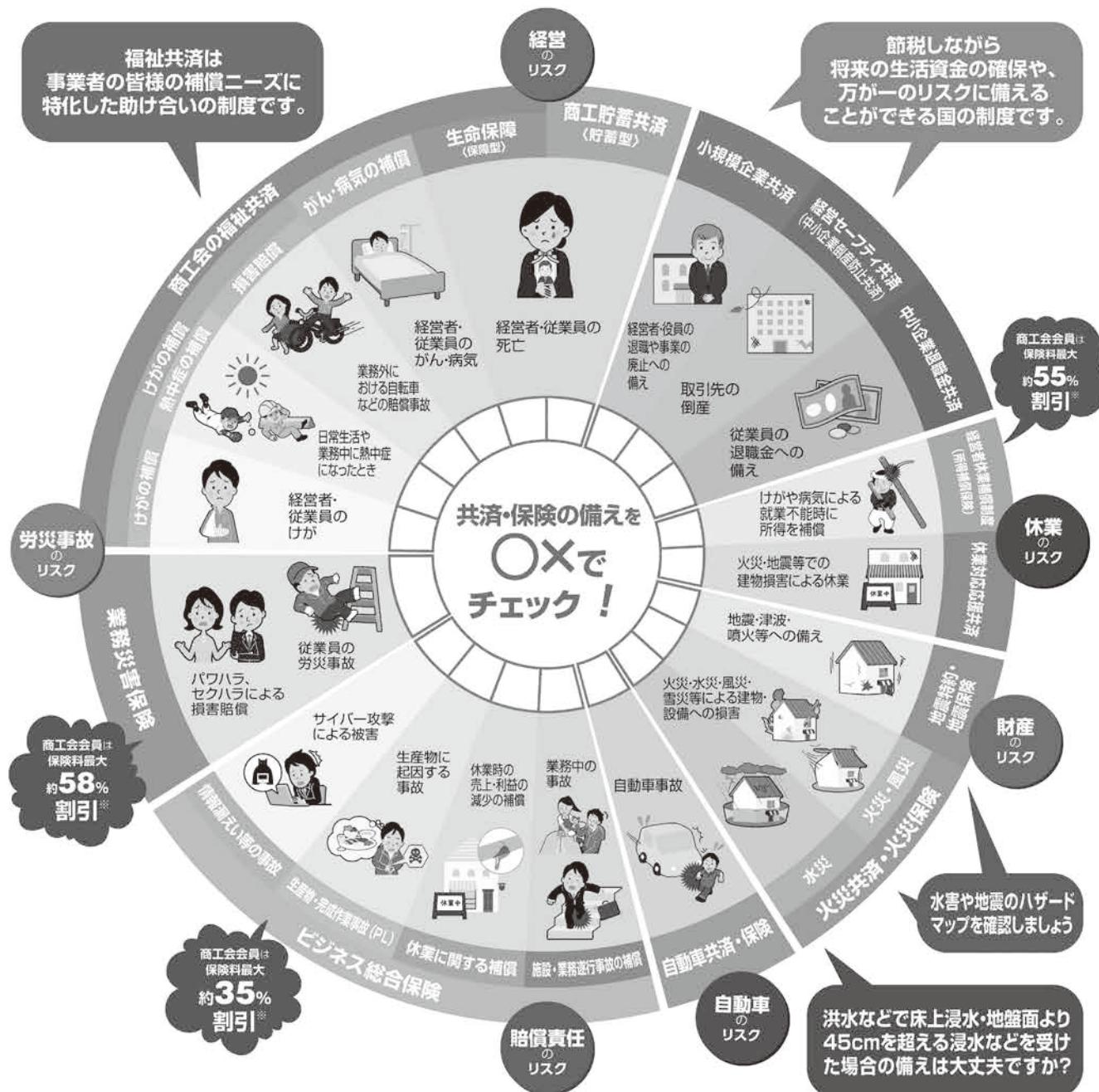


調査要項	.....	1P
1 山口県 全産業	.....	2P
2 山口県 製造業	.....	3P・4P
3 山口県 建設業	.....	5P・6P
4 山口県 小売業	.....	7P・8P
5 山口県 サービス業	.....	9P・10P
6 全 国 全産業	.....	11P
7 山口県 調査対象企業の声	.....	12P～13P

2026年1月5日  
山口県商工会連合会

# あなたの事業所のリスク管理は 大丈夫ですか？

定期的な共済・保険の確認はとても大切です。  
下の表で現在の備えをチェックしてみましょう。



このチラシは各共済・保険等の概要についてご紹介したものです。取扱商品、各共済・保険の名称や補償内容、保険料、割引率は引受け会社によって異なりますので、内容は各共済・保険のパンフレットまたは重要事項説明書をご覧ください。

各共済・保険の内容について、ご不明な点がありましたら商工会におたずねください。

\*ご加入の地域によっては取り扱いのない商品もございます。詳しくは最寄りの商工会へおたずねください。

◎商工会は行きます 聞きます 提案します

# 調査要項

## 1 調査趣旨

この調査は、商工会地域の企業活動状況を把握するため、独立行政法人中小企業基盤整備機構の委託を受けて全国商工会連合会が実施するもので、本会はこれら貴重な景況情報を「山口県商工会地域中小企業景況調査報告書」としてまとめ、商工会の経営改善普及事業の効果的実施に資することを目的とする。(年4回発行)

## 2 調査対象地区及び対象企業等

- (1) 全国商工会連合会により指定された 614 地区の商工会のうち、山口県は 10 商工会 150 企業を調査対象として指定する。
- (2) 調査対象区域は地域人口等に配慮し、県東部・中部・西部・北部地域の商工会とし、製造業及び建設業は従業員 20 名以下、小売業及びサービス業は従業員 5 名以下の企業規模を対象とする。
- (3) 調査対象企業は、1 商工会地域につき 15 企業とし、業種は製造業、建設業、小売業及びサービス業（サービス業は飲食店、宿泊業、洗濯業、理美容その他のサービス）の 4 種類とする。

## 3 調査対象期間及び調査時点等

- ・調査対象期間及び調査内容は 2025 年 10-12 月期における前期及び前年同期に対する景況感（現況）と来期（2026 年 1-3 月期）における景況見通しを調査した。
- ・調査は 2025 年 11 月 4 日から 11 月 19 日の期間に実施した。
- ・調査方法は商工会経営指導員による聴き取りでおこなった。

## 4 回答企業数内訳

業種	対象企業	構成比	回答企業	回答率
製造業	29	19.3%	29	100.0%
建設業	29	19.3%	29	100.0%
小売業	42	28.0%	42	100.0%
サービス業	50	33.4%	50	100.0%
合計	150	100.0%	150	-

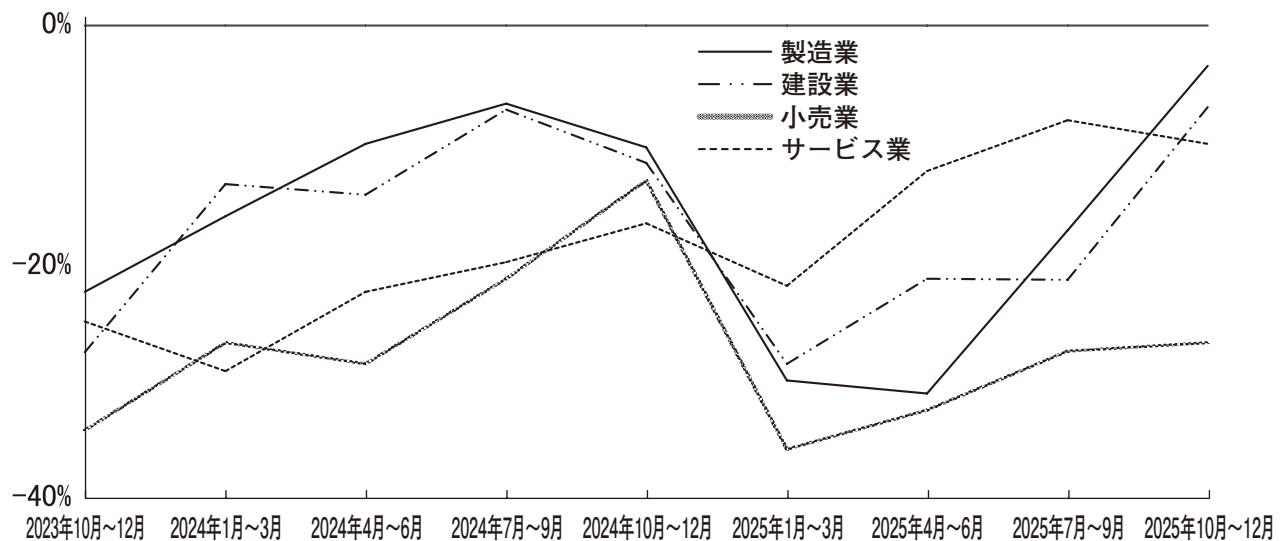
## 5 業況判断指標

景況を示す業況判断指標は、Diffusion Index (DI) を用いた。DI は前年同期（基準）に対する変化の方向については、上昇（好転）とする回答割合から低下（悪化）とする回答割合を差引いた数値で、「変化の趨勢を示す指標」として用いられている。

※DI がプラスの場合は「強気・楽観」傾向つまり上昇機運にあるとされ、マイナスの場合は「弱気・悲観」傾向つまり低下機運にあるとされている。また、プラス・マイナスが同数 (DI ゼロ) の場合は変化がないことを示す。

# 1. 山口県 全産業

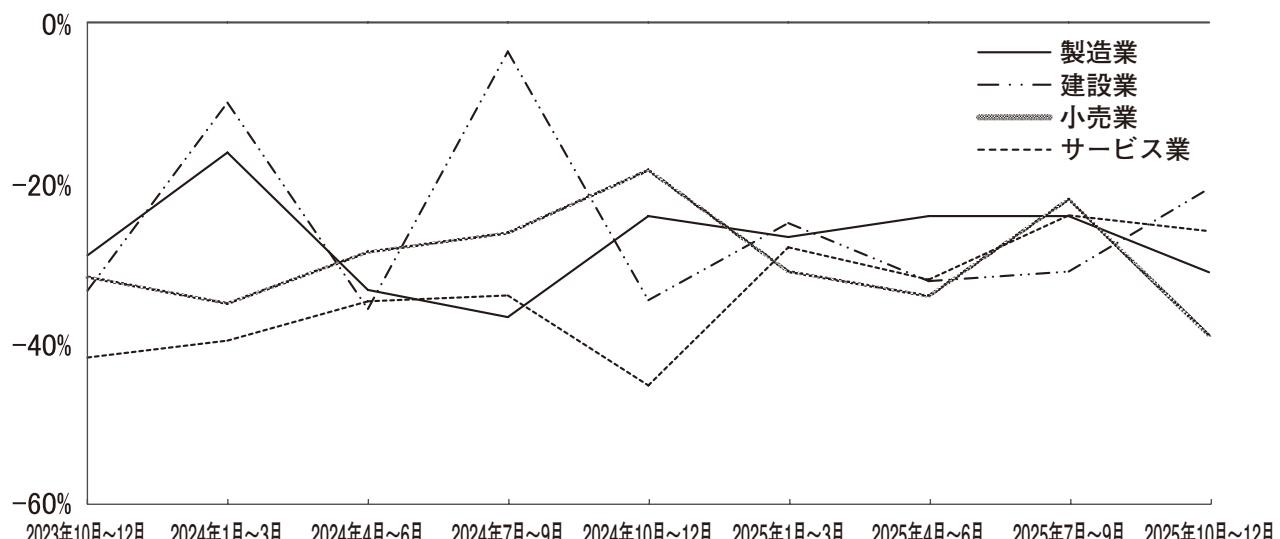
## 1 売上（完成工事）額の推移 －前年同期比－



D I 値 製造業 -3.4 (前期は -17.3、前年同期は -10.3)、建設業 -6.9 (前期は -21.5、前年同期は -11.6)、小売業 -26.8 (前期は -27.5、前年同期は -13.1)、サービス業 -10.0 (前期は -8.0、前年同期は -16.7)

業況 D I 値 製造業 -24.1 (前期は -31.0、前年同期は -6.9)、建設業 -20.7 (前期は -13.8、前年同期は -23.1)、小売業 -25.0 (前期は -27.5、前年同期は -21.0)、サービス業 -24.0 (前期は -22.0、前年同期は -33.3)

## 2 採算の推移 －前年同期比－

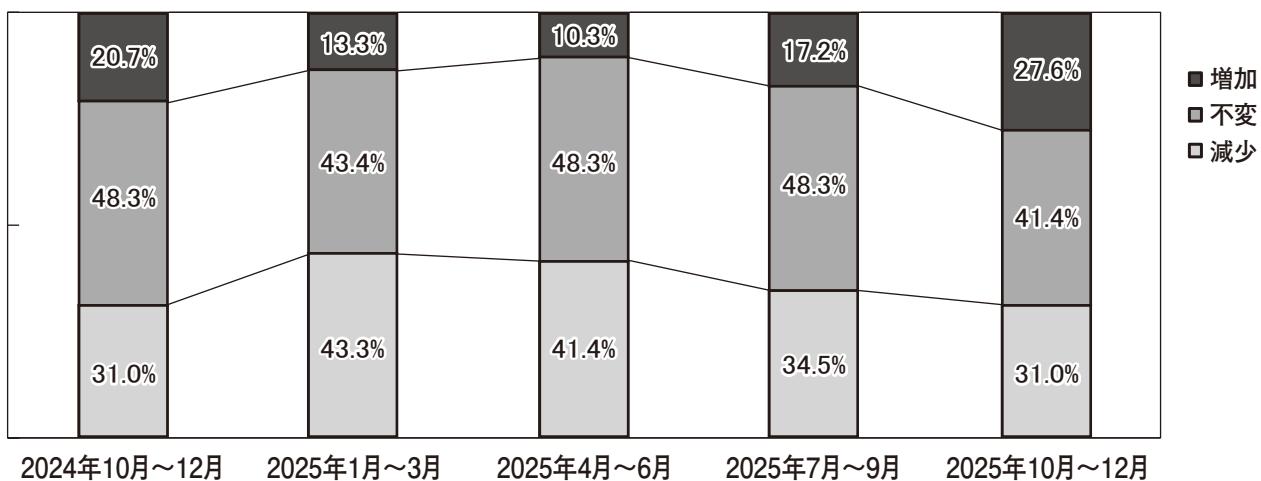


D I 値 製造業 -31.1 (前期は -24.1、前年同期は -24.1)、建設業 -20.7 (前期は -31.0、前年同期は -34.6)、小売業 -39.0 (前期は -22.0、前年同期は -18.4)、サービス業 -26.0 (前期は -24.0、前年同期は -45.2)

資金繰り D I 値 製造業 -21.4 (前期は -6.9、前年同期は -10.4)、建設業 -17.2 (前期は -14.3、前年同期は -19.3)、小売業 -14.6 (前期は -25.0、前年同期は -24.3)、サービス業 -16.4 (前期は -22.0、前年同期は -23.8)

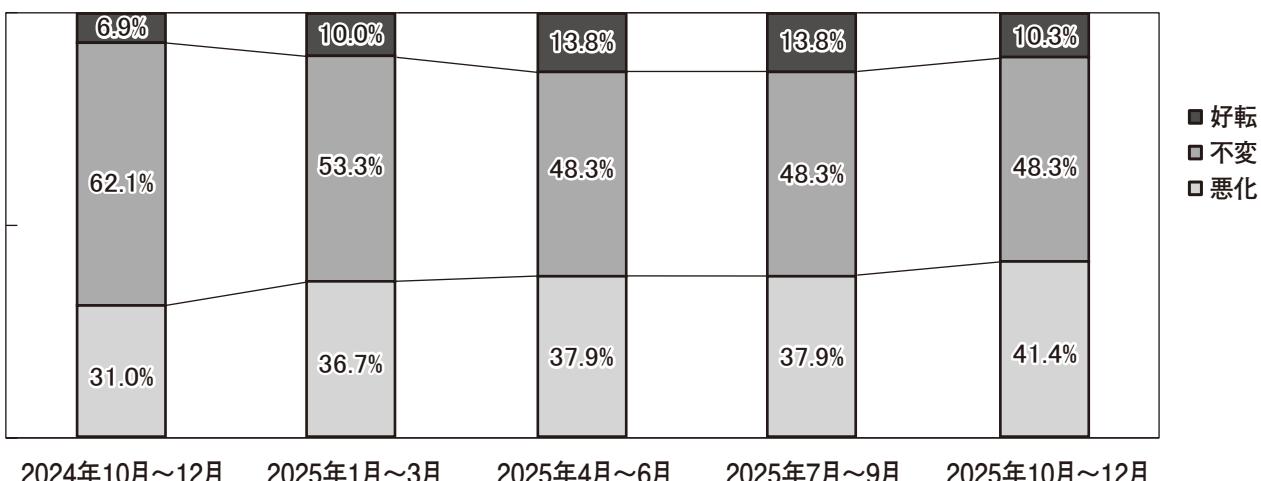
## 2. 山口県 製造業

### 1 ①売上額の状況 ー前年同期比ー



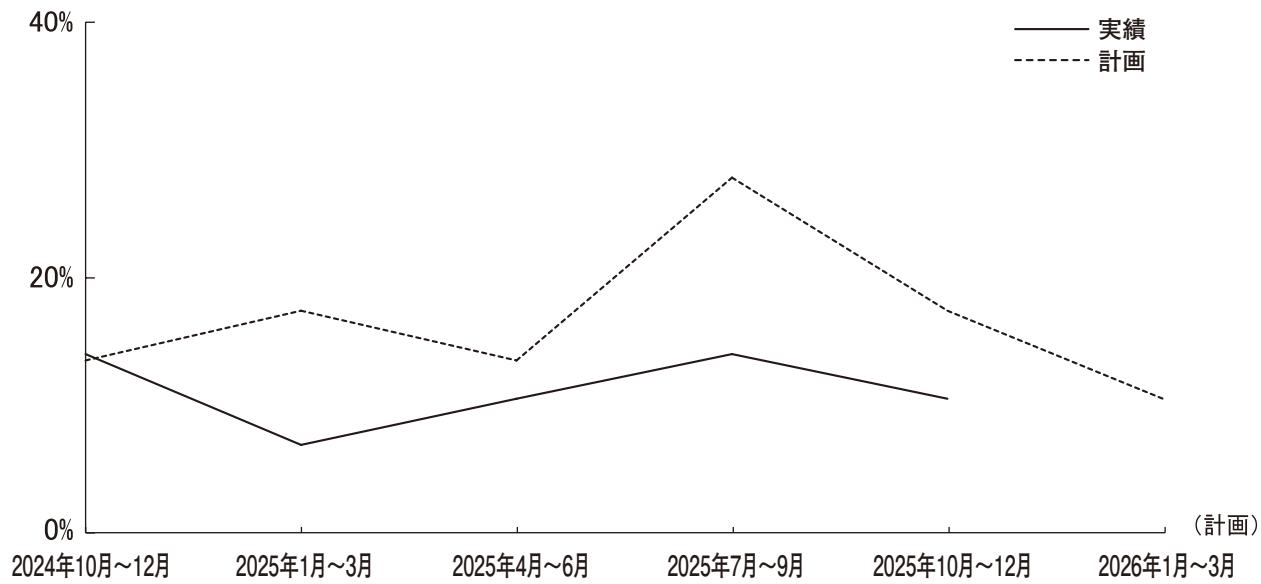
- ②前期と比較 「増加」 24.1%（前期は 13.8%、前年同期は 24.1%）、「不变」 51.8%（前期は 51.7%、前年同期は 58.7%）、「減少」 24.1%（前期は 34.5%、前年同期は 17.2%）
- ③来期見通し 「好転」 17.2%（前期は 3.4%、前年同期は 26.7%）、「不变」 58.7%（前期は 58.7%、前年同期は 46.6%）、「悪化」 24.1%（前期は 37.9%、前年同期は 26.7%）
- ④その他のDI値 原材料在庫数量 -3.6（前期は -13.8、前年同期は -10.4）、製品在庫数量 -3.7（前期は -14.3、前年同期は -14.3）、売上単価 27.6（前期は 31.1、前年同期は 13.8）、売上数量 -17.2（前期は -31.1、前年同期は -24.2）

### 2 ①採算の状況 ー前年同期比ー



- ②来期見通し 「好転」 6.9%（前期は 0.0%、前年同期は 10.0%）、「不变」 65.5%（前期は 78.6%、前年同期は 60.0%）、「悪化」 27.6%（前期は 21.4%、前年同期は 30.0%）
- ③資金繰り 前期と比較で、「好転」 7.1%（前期は 0.0%、前年同期は 6.9%）、「不变」 82.2%（前期は 82.8%、前年同期は 82.8%）、「悪化」 10.7%（前期は 17.2%、前年同期は 10.3%）  
来期見通しは、「好転」 3.6%（前期は 0.0%、前年同期は 6.7%）、「不变」 82.1%（前期は 75.9%、前年同期は 73.3%）、「悪化」 14.3%（前期は 24.1%、前年同期は 20.0%）

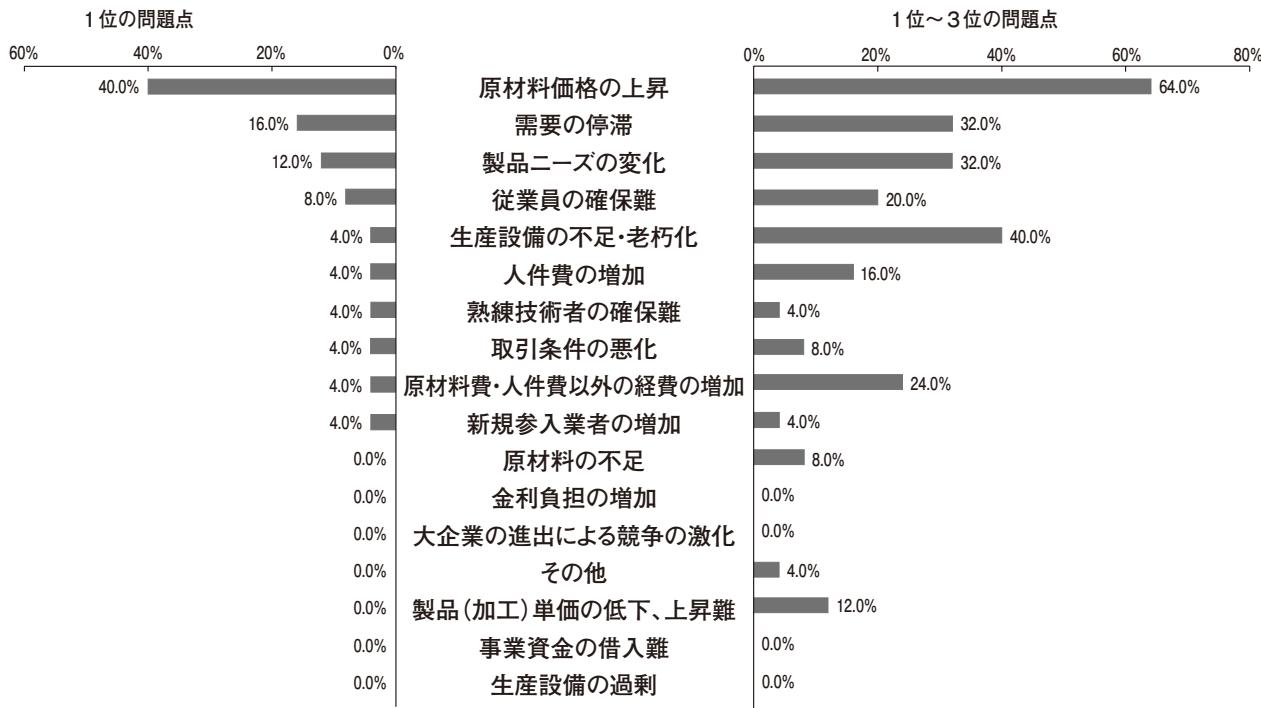
### 3 設備投資の状況



今期に新規設備投資を実施した企業3社（工場建物1、生産設備3、付帯施設1、OA機器1）、実施しなかった企業26社。来期に設備投資を予定している企業3社（生産設備2、OA機器1）、予定していない企業26社。

設備操業率DI値 -17.8（前期は-14.3、前年同期は-17.2）

### 4 経営上の問題点の状況（1位と1～3位）

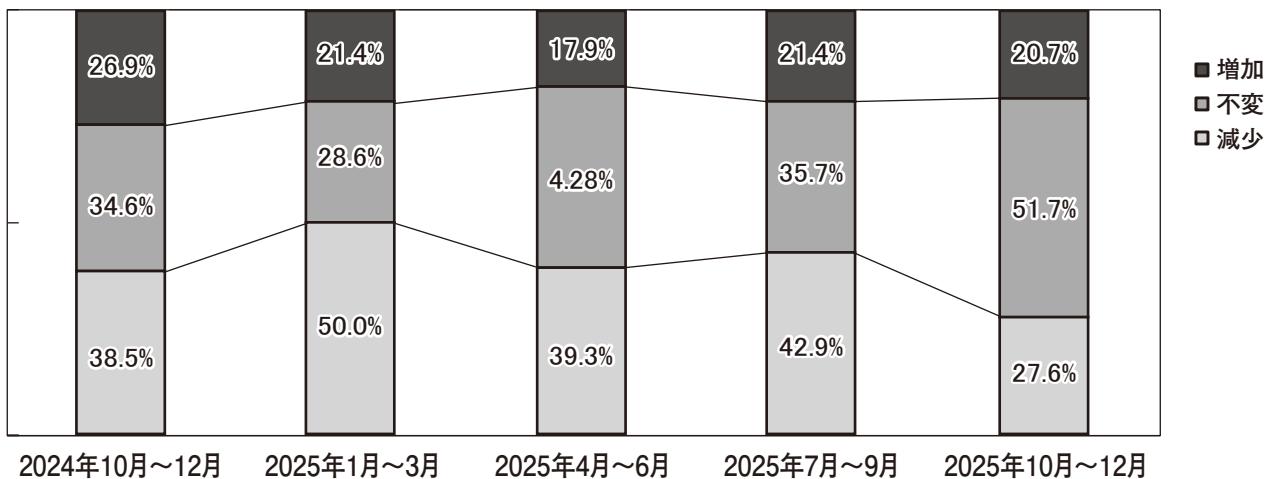


「生産設備の不足・老朽化」・「人件費の増加」の割合が低下し、「原材料価格の上昇」・「従業員の確保難」の割合が上昇した。

借り入れ金利 前期と比較で、「好転」8.7%（前期は12.5%、前年同期は7.7%）、「不变」91.3%（前期は87.5%、前年同期は92.3%）、「悪化」0.0%（前期は0.0%、前年同期は0.0%）

### 3. 山口県 建設業

#### 1 ①完工工事額の状況 －前年同期比－

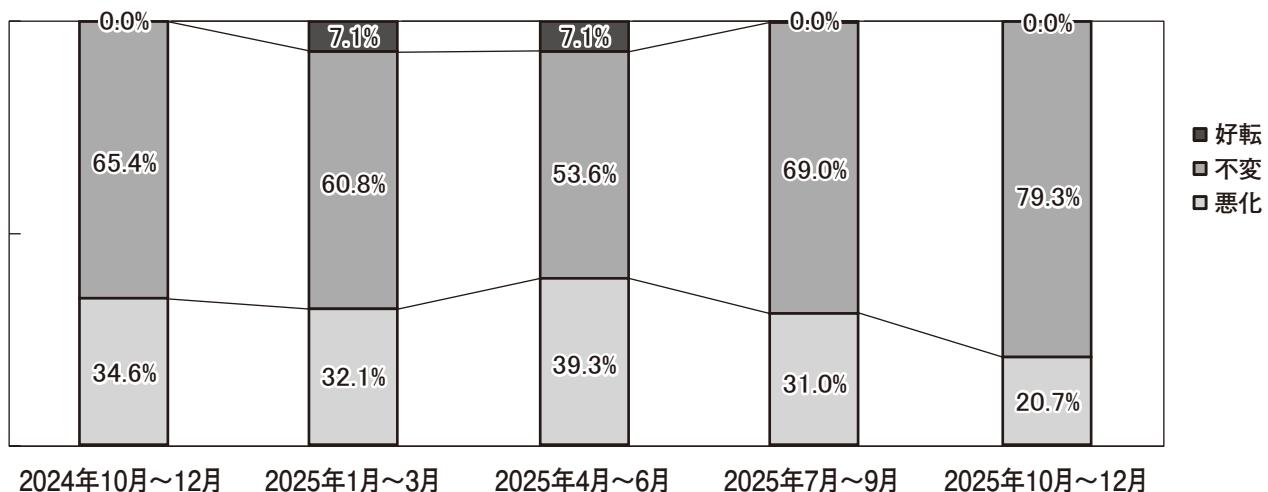


②前期と比較 「増加」 21.4%（前期は 13.8%、前年同期は 23.1%）、「不变」 46.5%（前期は 37.9%、前年同期は 30.7%）、「減少」 32.1%（前期は 48.3%、前年同期は 46.2%）

③来期見通し 「好転」 10.3%（前期は 7.1%、前年同期は 14.3%）、「不变」 44.9%（前期は 53.6%、前年同期は 46.4%）、「悪化」 44.8%（前期は 39.3%、前年同期は 39.3%）

④その他のDI値 新規契約工事額 -13.8(前期は -46.4、前年同期は -32.0)、材料仕入単価 81.5(前期は 78.5、前年同期は 60.0)、引合い -4.0 (前期は -19.2、前年同期は -27.3)

#### 2 ①採算の状況 －前年同期比－

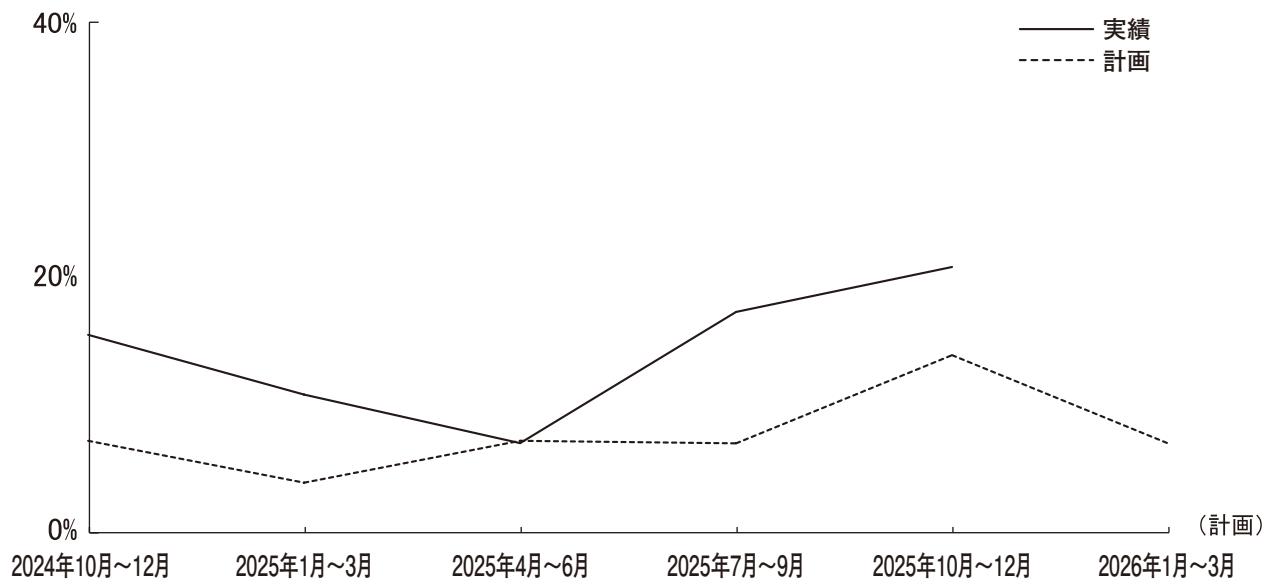


②来期見通し 「好転」 0.0%（前期は 3.7%、前年同期は 7.1%）、「不变」 69.0%（前期は 70.4%、前年同期は 71.5%）、「悪化」 31.0%（前期は 25.9%、前年同期は 21.4%）

③資金繰り 前期と比較で、「好転」 0.0%（前期は 0.0%、前年同期は 3.8%）、「不变」 85.7%（前期は 86.2%、前年同期は 84.7%）、「悪化」 14.3%（前期は 13.8%、前年同期は 11.5%）

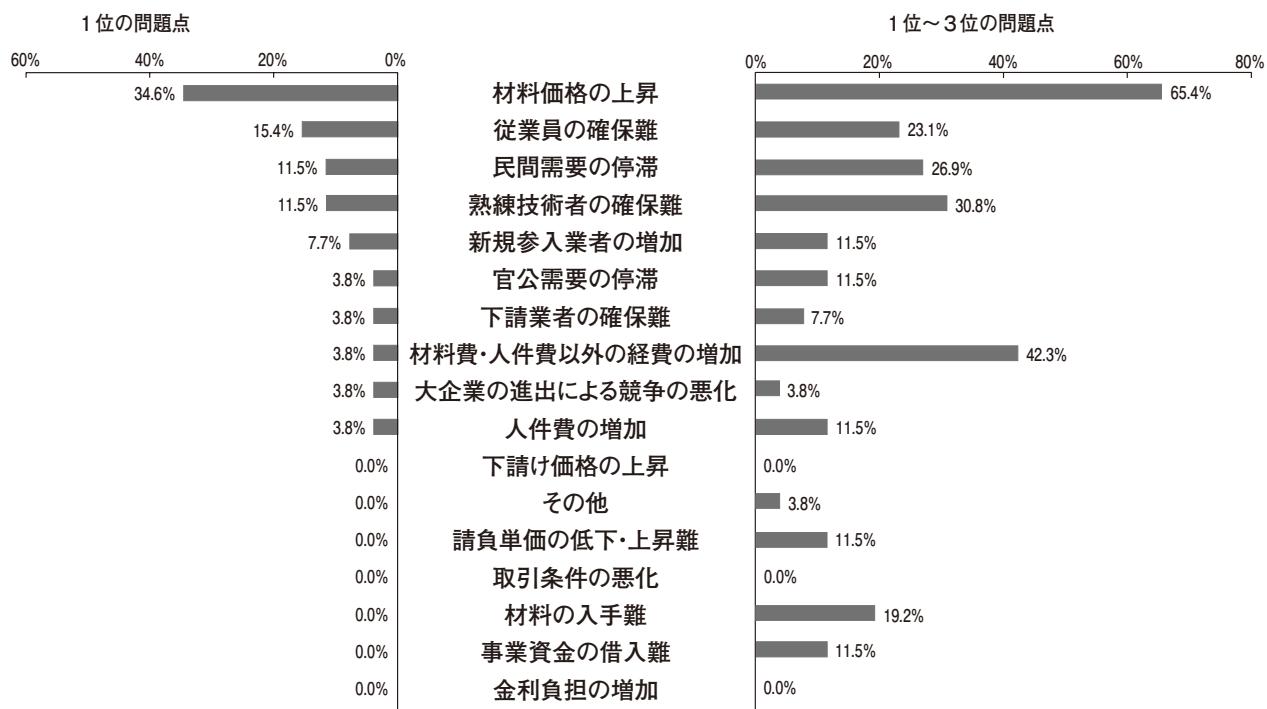
来期見通しは、「好転」 0.0%（前期は 6.9%、前年同期は 7.1%）、「不变」 79.3%（前期は 72.4%、前年同期は 71.5%）、「悪化」 20.7%（前期は 20.7%、前年同期は 21.4%）

### 3 設備投資の状況



今期に新規設備投資を実施した企業6社（建設機械2、車両・運搬具1、OA機器3）、実施しなかった企業23社。来期に設備投資を予定している企業2社（土地2）、予定していない企業27社。

### 4 経営上の問題点の状況（1位と1～3位）

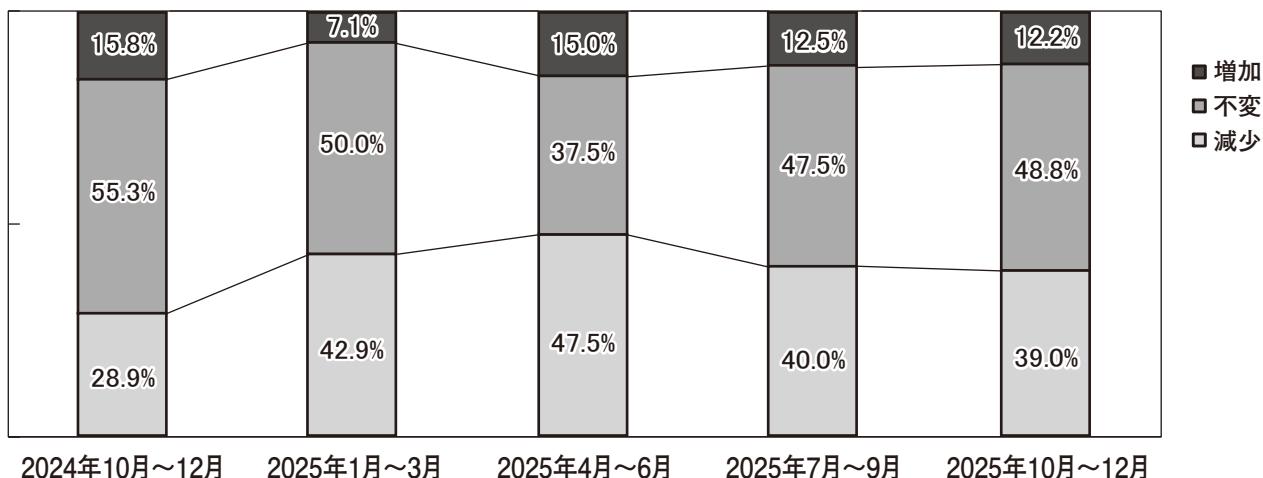


「官公需要の停滞」・「下請業者の確保難」・「材料費・人件費以外の経費の増加」の割合が低下し、「熟練技術者の確保難」・「新規参入業者の増加」の割合が上昇した。

**借入金利** 前期と比較で、「好転」19.0%（前期は19.0%、前年同期は23.8%）、「不变」81.0%（前期は81.0%、前年同期は61.9%）、「悪化」0.0%（前期は0.0%、前年同期は14.3%）

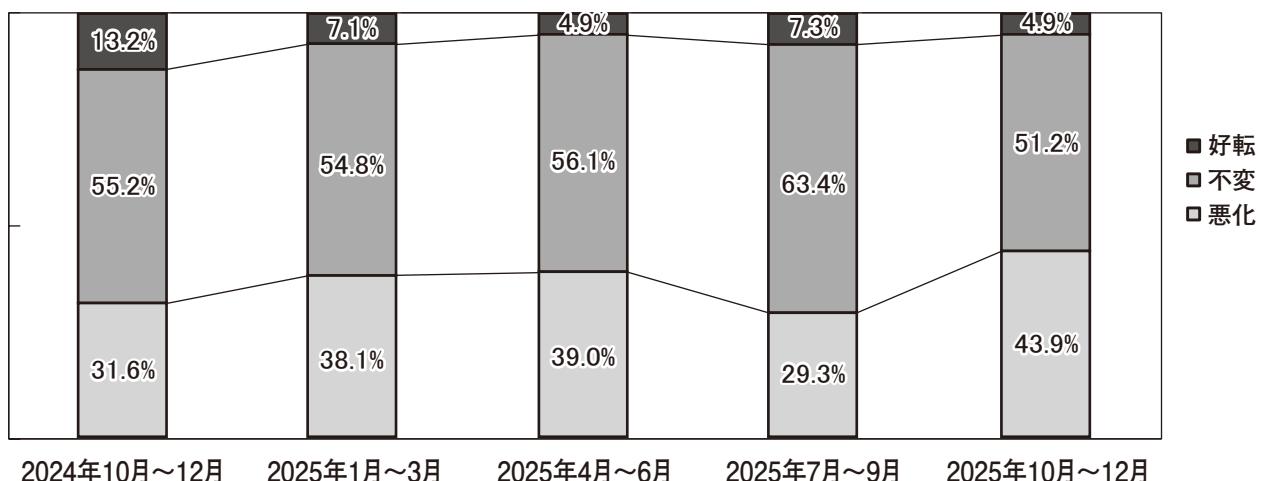
## 4. 山口県 小売業

### 1 ①売上額の状況 －前年同期比－



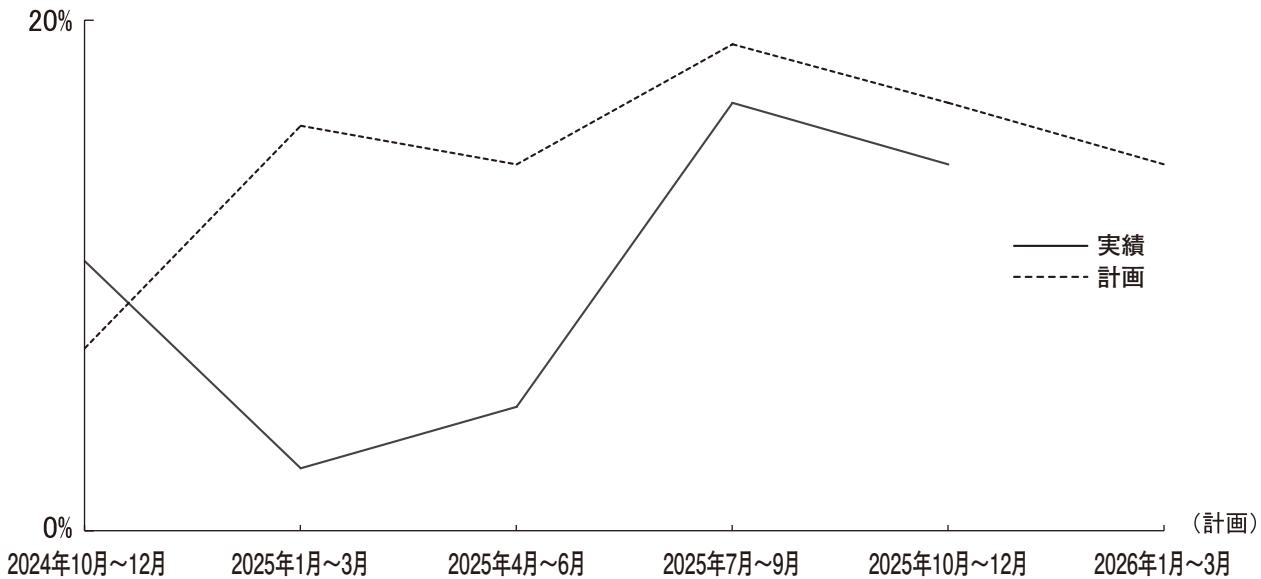
- ②前期と比較 「増加」 14.3%（前期は 17.1%、前年同期は 31.6%）、「不变」 57.1%（前期は 60.9%、前年同期は 31.6%）、「減少」 28.6%（前期は 22.0%、前年同期は 36.8%）
- ③来期見通し 「好転」 9.8%（前期は 17.1%、前年同期は 9.5%）、「不变」 48.7%（前期は 41.4%、前年同期は 54.8%）、「悪化」 41.5%（前期は 41.5%、前年同期は 35.7%）
- ④その他のDI値 客単価 -9.7（前期は -27.5、前年同期は -7.9）、客数 -26.8（前期は -37.5、前年同期は -26.3）、商品仕入単価 52.5（前期は 62.5、前年同期は 42.1）

### 2 ①採算の状況 －前年同期比－



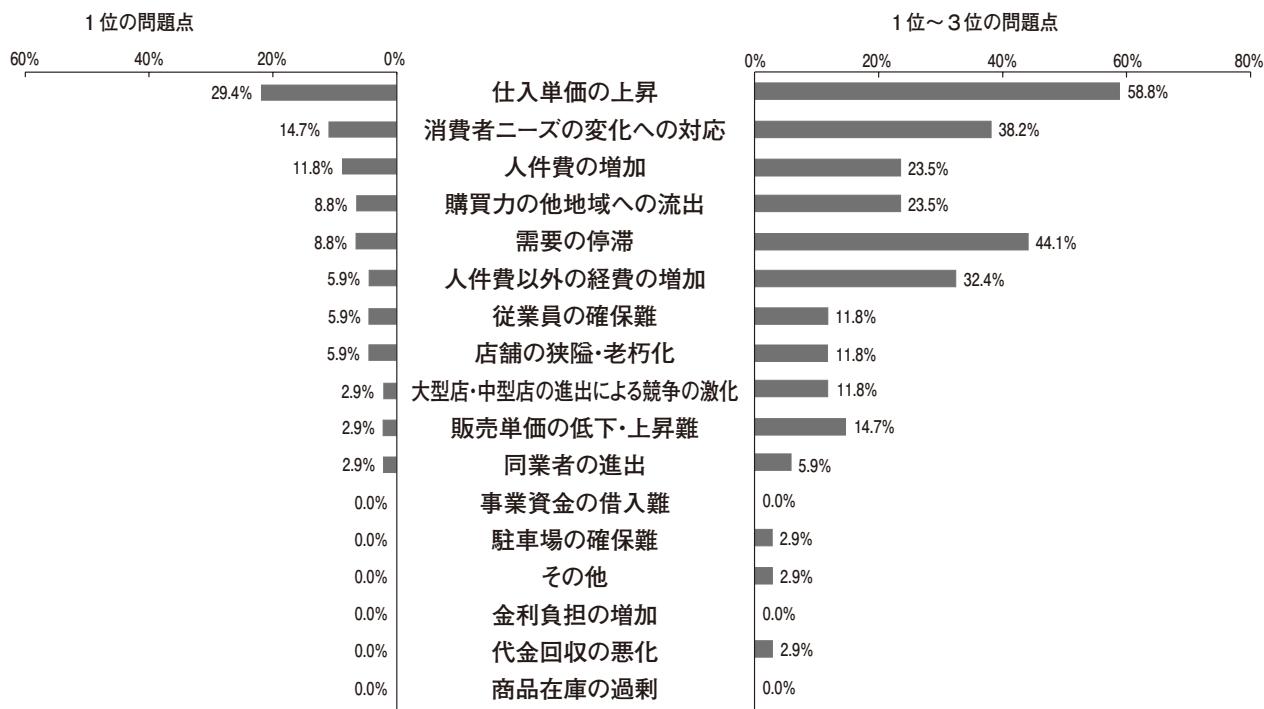
- ②来期見通し 「好転」 4.9%（前期は 0.0%、前年同期は 7.1%）、「不变」 58.5%（前期は 61.5%、前年同期は 66.7%）、「悪化」 36.6%（前期は 38.5%、前年同期は 26.2%）
- ③資金繰り 前期と比較で、「好転」 4.8%（前期は 5.0%、前年同期は 5.4%）、「不变」 78.5%（前期は 77.5%、前年同期は 67.6%）、「悪化」 16.7%（前期は 17.5%、前年同期は 27.0%）
- 来期見通しは、「好転」 0.0%（前期は 0.0%、前年同期は 0.0%）、「不变」 77.5%（前期は 73.2%、前年同期は 85.4%）、「悪化」 22.5%（前期は 26.8%、前年同期は 14.6%）

### 3 設備投資の状況



今期に新規設備投資を実施した企業6社（販売設備2、車両・運搬具1、OA機器4）、実施しなかった企業36社。来期に設備投資を予定している企業6社（店舗1、付帯施設1、OA機器3、その他1）、予定していない企業36社。

### 4 経営上の問題点の状況（1位と1～3位）

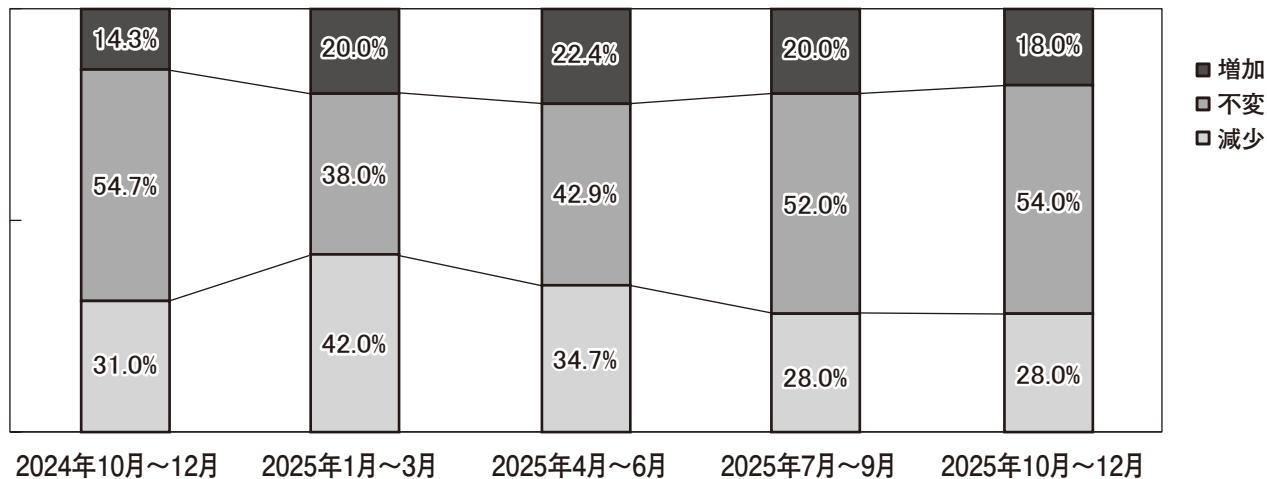


「大型店・中型店の進出による競争の激化」・「人件費以外の経費の増加」・「従業員の確保難」の割合が低下し、「消費者ニーズの変化への対応」・「人件費の増加」の割合が上昇した。

**借入金利** 前期と比較で、「好転」25.0%（前期は20.7%、前年同期は9.7%）、「不变」75.0%（前期は79.3%、前年同期は87.1%）、「悪化」0.0%（前期は0.0%、前年同期は3.2%）

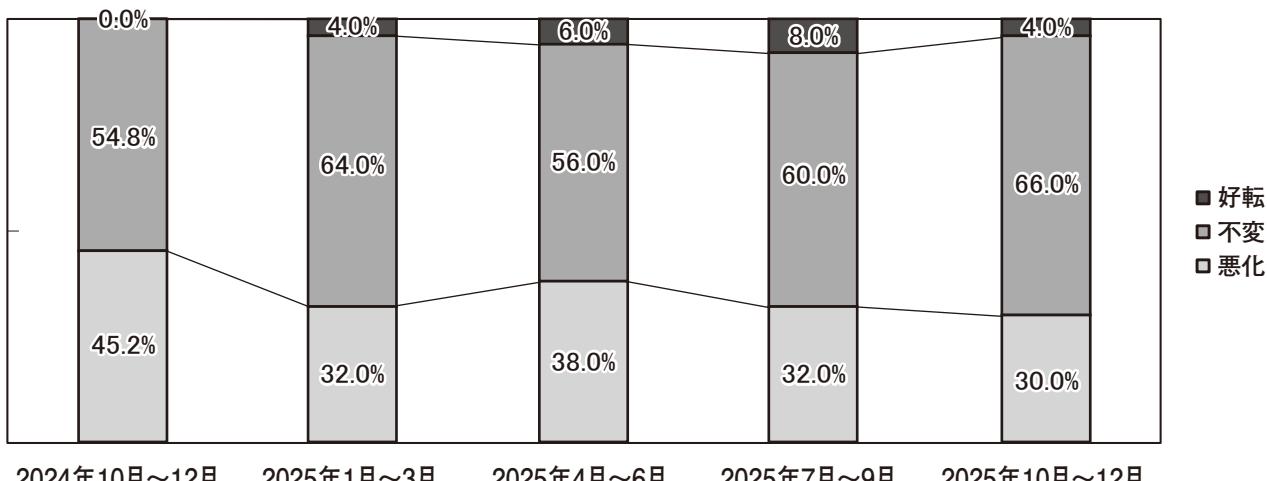
## 5. 山口県 サービス業

### 1 ①売上額の状況 －前年同期比－



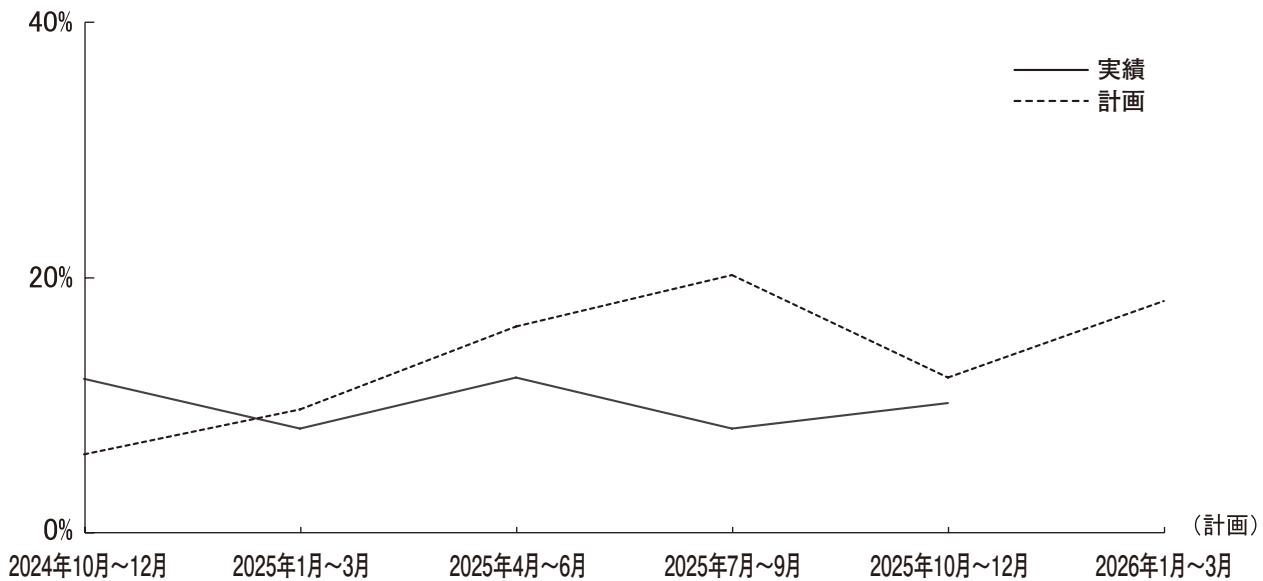
- ②前期と比較 「増加」 26.0%（前期は 22.0%、前年同期は 21.4%）、「不变」 46.0%（前期は 52.0%、前年同期は 50.0%）、「減少」 28.0%（前期は 26.0%、前年同期は 28.6%）  
 ③来期見通し 「好転」 16.0%（前期は 14.6%、前年同期は 12.0%）、「不变」 54.0%（前期は 52.1%、前年同期は 52.0%）、「悪化」 30.0%（前期は 33.3%、前年同期は 36.0%）  
 ④その他のDI値 客単価 0.0（前期は 8.0、前年同期は -2.4）、利用客数 -26.0（前期は -18.0、前年同期は -26.2）

### 2 ①採算の状況 －前年同期比－



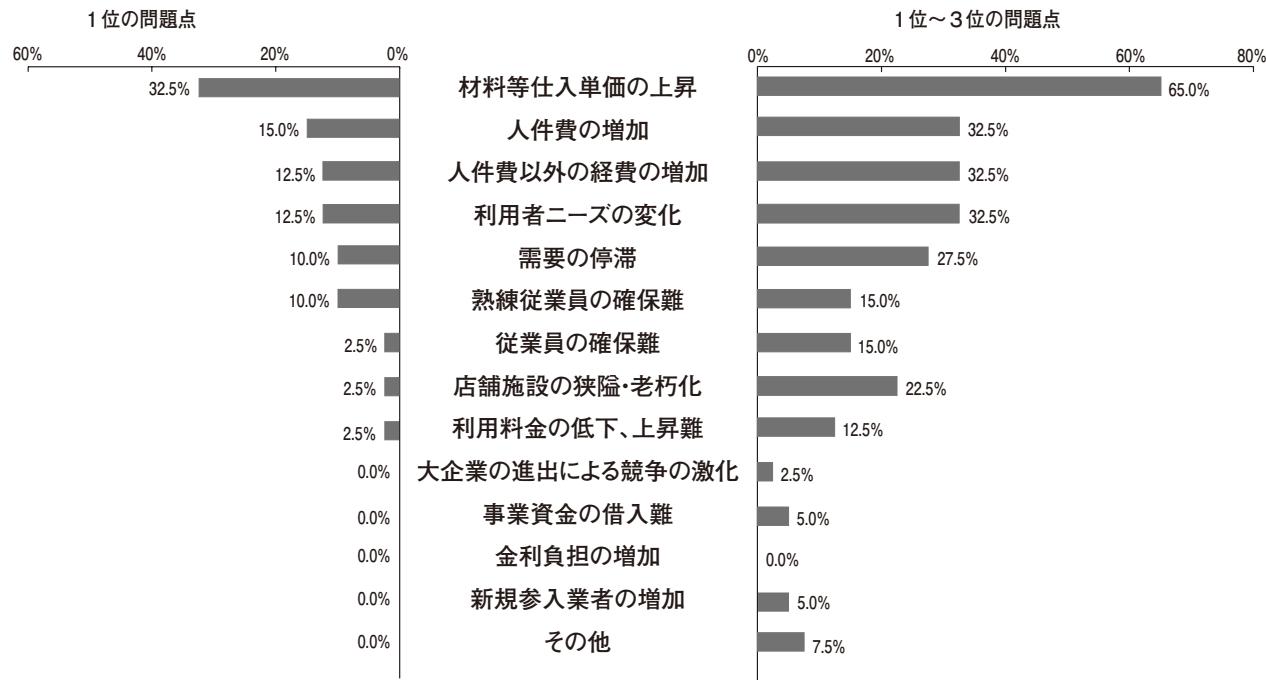
- ②来期見通し 「好転」 4.0%（前期は 4.0%、前年同期は 6.0%）、「不变」 58.0%（前期は 60.0%、前年同期は 60.0%）、「悪化」 38.0%（前期は 36.0%、前年同期は 34.0%）  
 ③資金繰り 前期と比較で、「好転」 4.0%（前期は 0.0%、前年同期は 0.0%）、「不变」 76.0%（前期は 78.0%、前年同期は 81.0%）、「悪化」 20.0%（前期は 22.0%、前年同期は 19.0%）  
 来期見通しは、「好転」 2.0%（前期は 0.0%、前年同期は 4.0%）、「不变」 74.0%（前期は 78.0%、前年同期は 76.0%）、「悪化」 24.0%（前期は 22.0%、前年同期は 20.0%）

### 3 設備投資の状況



今期に新規設備投資を実施した企業5社（建物2、車両・運搬具1、付帯施設1、OA機器1、福利厚生施設1、その他2）、実施しなかった企業45社。来期に設備投資を予定している企業9社（土地1、建物2、サービス3、車両・運搬具1、付帯施設1、その他2）、予定していない企業41社。

### 4 経営上の問題点の状況（1位と1～3位）

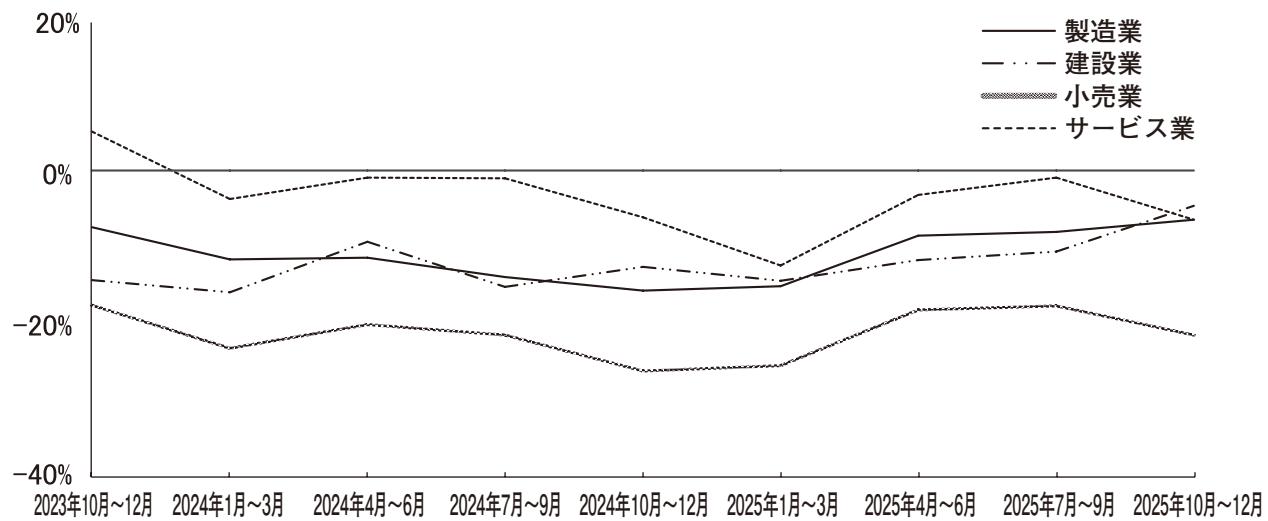


「人件費以外の経費の増加」・「従業員の確保難」の割合が低下し、「熟練従業員の確保難」・「人件費の増加」の割合が上昇した。

**借入金利** 前期と比較で「好転」24.2%（前期は11.1%、前年同期は11.8%）、「不变」69.7%（前期は83.3%、前年同期は88.2%）、「悪化」6.1%（前期は5.6%、前年同期は0.0%）

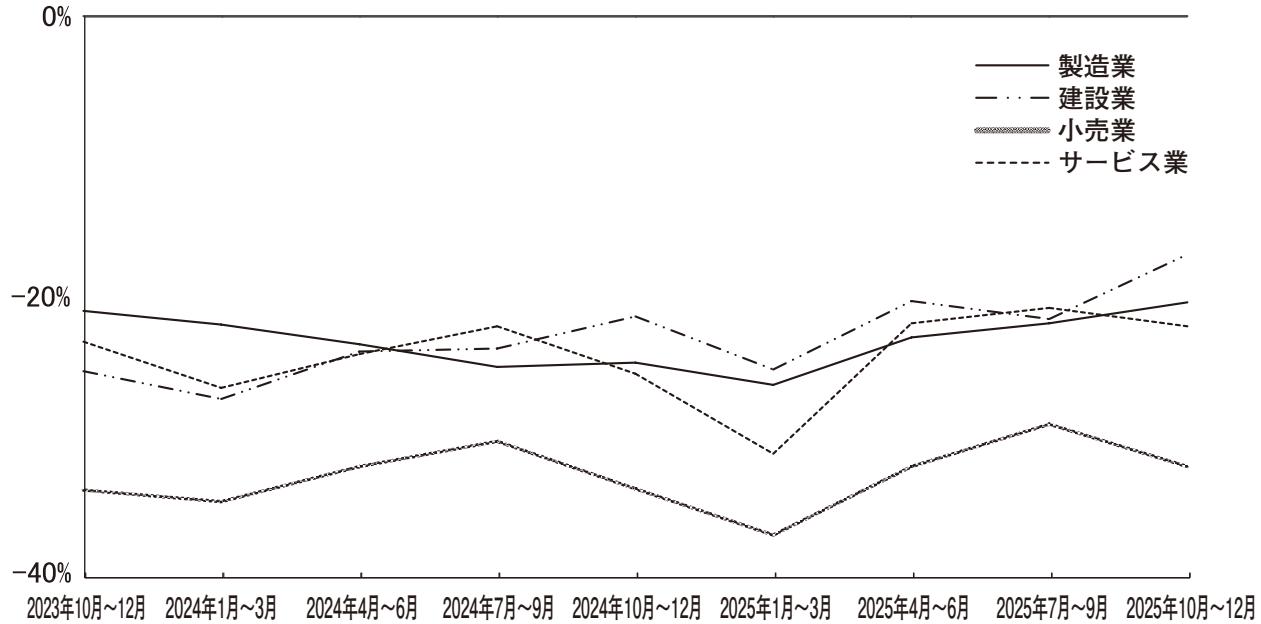
## 6. 全国 全産業

### 1 売上（完成工事）額の推移 －前年同期比－



D I 値 製造業 -6.4 (前期は -8.0、前年同期は -15.7)、建設業 -4.6 (前期は -10.6、前年同期は -12.6)、小売業 -21.5 (前期は -17.7、前年同期は -26.2)、サービス業 -6.4 (前期は -0.9、前年同期は -6.1)

### 2 採算の推移 －前年同期比－



D I 値 製造業 -20.4 (前期は -21.9、前年同期は -24.7)、建設業 -17.0 (前期は -21.6、前年同期は -21.4)、小売業 -32.1 (前期は -29.1、前年同期は -33.7)、サービス業 -22.1 (前期は -20.8、前年同期は -25.5)

## 7. 山口県 調査対象企業の声

### ■製造業■

- 人件費の上昇が異常と感じており、先行きの不安を感じている。
- クラフトビールの設備をしている。予算どおりに、売上が上がるかが心配である。
- 米、大豆を始めとする原材料の仕入価格が増加の一途であり、採算が厳しい。今後は材料の見直しや新分野の商品を開発し、収益を確保したい。
- 若者定住、子供たちがたくさんいる町が欲しい!!!
- 社員の確保において今後の人口減少も踏まえ、不安が増大している。特に高卒入社の確保が難しく県内で予定されている高校の統合等で、より一層の競争が予想される。
- 売上げは微増だが、原材料高が今後の不安要素となっている。

### ■建設業■

- 工事量は一定あるが、職人・作業員の確保が難しく単価上昇が続く。自社の施工が難しいときは下請け業者へ依頼することも。採算確保が課題。
- 現在は何とか頑張っているが、一人でも具合が悪くなると人手が足りないため回らなくなるという不安がある。
- 材料費の上昇。
- 下請けでの仕事を行っているが、元請けがしっかりしているので今のところ現状維持での業況。
- 官公事業の減少、従業員不足、材料価格の上昇と、中小企業にとっては悪条件ばかりでからの事業運営に不安を感じる。
- 受注工事は増加傾向にあるが、依然として人手不足の状況が続いている。ハローワークからの回答もない状態である。
- 物価高による外注費の上昇により、受注工事が高止まりしている状況。それに伴い、顧客側の予算とミスマッチが生じるため、受注機会を逃すケースも多い傾向にある。

### ■小売業■

- 今までそうだが、今後人口減による収益の低下は益々悪化するので、新規に他事業も考えていかなければならない。
- ドラッグストアによる価格破壊があり、燃料高騰等の理由による仕入れ価格の上昇があっても売価に反映できない。

- 後継者が不在で、あと数年後には廃業も視野に入れながら事業の引継ぎのことについても考えていかなければならない。
- 顧客数の減少と物価高騰が経営を圧迫している状況にある。
- お米の値段が上がり購買意欲が上がっている。

## ■サービス業■

- 飲食店を開業して2年が経ち、地元や観光客にも認知され来客数も増加、売上的には来期の方が増えるのでは無いかと思う。一方、仕入代金の増加が経営を圧迫しており、収支面で不安を感じる。
- 売上は少しずつ増えているが、人件費、材料費、経費全体の増加の方が厳しいので黒字が少しだけ。
- 野菜を主として、その他の食料でもいいので、流通に乗らない（形状賞味期限の近いものなど）食料をまとめ買いして安く店舗に分けるなどしてほしい。
- 材料や経費が上昇し続ける中、米の値上げが大きくのしかかる。価格を見直すとお客様が離れそうだ。お米券推しの大蔵大臣がいるが事業者にもほしいが、すると増税するのかな。
- 値上げが出来ない状況である。
- 週末の宿泊客は安定してきたが、平日ディナーの来客を、もっと増やしていきたい。
- 夏～秋は、猛暑の影響により、写真婚、各種前撮り等が激減し、厳しい状況が続いていた。10月以降の需要は持ち直してきてはいるものの、人件費の上昇により、従業員のリストラを考慮せざるを得ない状況になっている。
- あらゆる経費の増加に頭を悩ませている。値上げ等のタイミングも難しい状況。
- 物価高が影響し、車両販売等の需要が停滞してきている。今後も厳しいものと予想している。



ソリマチ

キャンペーン期間

2025年4月1日～

2026年3月31日

# クラウド会計ソフト 導入キヤシペーン

キャンペーン期間中に商工会クラウド・MA1を導入された方に

Amazonギフトカード  
**¥10,000進呈**



ソリマチ  
イメージキャラクター  
松岡 修造

詳しくはお近くの商工会へお問い合わせください

## 商工会クラウド・MA1が選ばれる3つの理由

1 誰でも使いやすい会計ソフト



2 充実したサポート体制で安心



3 法令改正の対応も万全!



詳しくは  
こちら



### キャンペーン注意事項

#### 【キャンペーン対象者】

- ①商工会クラウド・MA1を自計事業者(属性:自計\_MA1購入)として新たに始める方。ソリマチ製品(会計王・みんなの青色申告)や他社メーカー会計ソフトからの切替も含む)
- ②既に商工会クラウドを代行(属性:代行\_標準)として利用している方が、(属性:自計\_MA1購入)への切替を行う方。上記に該当する方が、キャンペーン期間中に自計事業者(属性:自計\_MA1購入)として登録されたことが、ギフト券プレゼントの方の対象に限ります。

ソリマチ株式会社

〒100-0004 東京都千代田区大手町1丁目9-7  
大手町フィナンシャルシティサウスタワー 5階

TEL : 03-6773-7530 [www.sorimachi.co.jp](http://www.sorimachi.co.jp)



WorkVision  
Creating Value for The Future

TIME  
MANAGEMENT

31



未来に向けた価値を創造し、  
お客様の成長を実現します。



株式会社 WorkVision  
(旧社名: 東芝ソリューション販売株式会社)

公共ソリューション事業部

東京都品川区東品川 2-2-4 天王洲ファーストタワー  
TEL 03-4233-0990 [https://workvision.net/](http://workvision.net/)

